

# 巻総合高校

生徒会と部活動を紹介します。

生徒会長 小林 玄輝



巻総合高校の一番の魅力は学校独自の取り組みである「巻総 CHAT」です。巻総 CHAT は商業系列・生活文化系列・食料環境系列・工業系列が連携して行う総合高校ならではの地域活性化活動です。

大きな生徒会行事としては体育祭、文化祭、球技大会を実施しています。これらの行事は新型コロナウイルスの影響により様々な制限をかけることになってしまいました。しかし、今年度は令和3年度に比べて制限を緩和して実施することができました。



巻総合高校の文化祭である「朝光祭」でも感染対策を行いました。しかし制限がある中でも高校生活の思い出として生徒の心に残るようなことがしたいと考え、私たち生徒会執行部の新たな試みとして当日の閉会式終了後、生徒へサプライズとして朝光祭のダイジェスト動画を作成し上映しました。



球技大会は大雪の影響で当初予定していた日から大幅に延期して実施しました。そのため新しく企画を練りなおし、1・2年生のみで実施する形となってしまいました。しかし、沢山の生徒や先生方の協力により、なんとか成功させることができました。

令和5年度の生徒会は連携を大切にしていきたいと考えています。生徒会活動を通して生徒や先生方はもちろん、保護者や地域の方までもが繋がることのできる巻総合高校にしていきたいと思っています。そのために生徒会執行部は様々なアイデアを出し合い、新しいことにも積極的にチャレンジする姿勢で1年間活動していきます。



私は、巻総合高校男子バドミントン部に入部しました。

中学校ではソフトテニスをしていましたが、何か他のことに挑戦したかったので、バドミントンを始めました。同学年に経験者はいなくお互いにゼロの状態だったので、競争心ができて練習に積極的に取り組み始めました。

私は仲間とともに試合で勝てるように高めあい、部活動に熱心に取り組み、今では部長を務めています。最初のうちは、指示を出すのに慣れていなかったり、仲間と意見が食い違うこともあり、やる気をなくしたこともありました。

それでも続けられたのは、チームメイトや顧問の先生のおかげです。私が困っていたり、分からないことがあるときなどサポートしてくれたので、期待に応えようと努力することができています。

この部活に入り、仲間と能力を高めていく楽しさや、思いやりの気持ちなど大切なことを学びました。この経験を学校生活でも生かせるように頑張っていきたいと思えます。

## 吹奏楽部部长

## 金子 愛

吹奏楽部では「ベストを尽くす！笑顔のために！」という目標を掲げて活動しています。聴いてくださったお客様が笑顔になっていただけるよう、一つひとつの演奏に、今自分たちができる精一杯の準備をしています。

学校の各種行事はもちろん、コンクールやコンテストにも出場しています。これまで特に力を入れてきたのは、地域でのイベント参加に加え、高齢者施設、保育園などの訪問演奏です。生演奏に触れる機会の少ない方に音楽を届けたいからです。動画配信も行ってきました。お客様が笑顔になっていただくにはどうしたらよいかを部員で考え、模索を続けています。この模索はとても大変ですが、私たちの成長にとって何よりも大切なことだと考えています。

日頃、私たちが大好きな音楽を演奏できるのも、多くの方の協力があることと感謝しています。みなさまにご恩返しができるよう、自分たちができる最大限すら超える気持ちで活動していきたいです。

